

# 平成30年度通常総会開催

## 総会の概要

3月10日(日)平成30年度の京丹波ほたるの里通常総会が開催されました。今年の総会では、長年黒字決算を続けており、**出資金の減額（会員様に返還）**の提案が大きな内容でした。当初出資金30万円で発足し、平成27年に5万円を返却・減額し、出資金25万円としました。今回、20万円を返却し出資金5万円とするという内容です。

京丹波ほたるの里は、何も無いところから平成19年9月に30万円の高額な出資金を拠出していただき、おまけに運営資金を毎月いただき運営してきました。設立後、3年間は、経営に苦しめられましたが、その後、黒字経営を今日まで続けられ、今回、出資金の返還に踏み切りました。「内部保留」は必要な事ですが、どの程度「内部保留」しようかと言うのに苦慮しましたが、役員会議で出資金返済(案)に踏み切り、総会で決議されました。発足以来、健全な経営で出資金返還できましたことは会員様の多大なるご理解とご協力の賜物と厚く感謝を申し上げます。ありがとうございました。ほたるの里の経営が黒字決算というものの、営業利益では、赤字となっており、厳しい農業情勢に変わりありません。今後も厳しい農業情勢の中で経営していかなければなりません。今回の総会をほたるの里の初年度に置き換え、心新たに、尚一層、気持ちを引き締めて経営していかなければならないと思っております。今後とも更なるご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 講演会

講師・南丹広域振興局農林振興部の青山室長をお招きし、演題「地域活性化を目指して」講演をしていただきました。農村に対して行政が熱心に将来のことを考え行動をしておられることが理解でき、又、我々農村(農業法人)がしなければならないことを勉強させていただいた講演でした。

## 懇親会

### 初めて総会のオードブル加工部で実施

加工部では、前日(3月9日)お弁当の注文が35個あるにもかかわらず、農事組合法人京丹波ほたるの里の総会時のオードブルをお世話になりました。それも当日(3月10日(日))味夢の里にまき寿司27パックを出店した後、お世話になりました。

チラシ寿司、カシワのから揚げ、コロケ、スパゲティ、串カツ、キズシ、豚肉のアスパラ巻き、オニオンサラダ、サラダ、だし巻き、イカとネギのテッパイ、猪肉焼き、トマト、リンゴのデザート、と盛りだくさんお世話になりました。どれをとっても手作りで美味しくいただきました。楽しいひと時でした。加工部の皆様に厚く御礼申し上げます。又、参加していただきました女性部「夢ほたる」のみなさまには、後片付け等お世話になり、全員で楽しく懇親会が出来ましたことを感謝しております。ありがとうございました。

美しいふるさとをみんなの力で守っていこう!